

KADOKAWA と横浜市が連携協定を締結

ブランド力向上を目指し、横浜の魅力づくりと魅力発信を強化

株式会社 KADOKAWA（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松原眞樹）と、横浜市（神奈川県横浜市、市長：林 文子）は、「横浜の魅力づくりと魅力発信に関する連携協定」を締結いたしました。

横浜市では、多くの方から住みたい、働きたい、訪れたいと思われる「選ばれる都市」となるため、横浜ならではの魅力づくりと発信の取り組みを強化しています。

こうした背景のもと、株式会社 KADOKAWA と横浜市は、「横浜の魅力づくりと魅力発信に関する連携協定」を締結し、双方の持つ知見や媒体を活かして、横浜ファンの地元への愛着・誇りの醸成や地域活性化、ひいては都市ブランドイメージの向上につながる取り組みを協力して進めていきます。

=====
① 経緯

株式会社 KADOKAWA は、地域情報誌として「横浜ウォーカー」を発行し、地元メディアとして、市内の飲食店や商業施設等と強いネットワークを構築、横浜市民、横浜ファンに役立つ情報を発信してきました。今回、株式会社 KADOKAWA が発行する「横浜ウォーカー」や WEB 媒体の強みを活かした横浜の魅力づくりやプロモーションにおける連携について、横浜市に提案させていただき、詳細について協議を進めた結果、今回の協定締結にいたりました。

② 協定事項概要

- (1) 魅力づくりと魅力発掘に関すること
- (2) シティプロモーションに関すること
- (3) 観光・文化振興に関すること
- (4) スポーツ振興に関すること
- (5) その他、地域社会の活性化に関すること

③ 具体的な取り組み

(1) 月例企画会議の開催

株式会社 KADOKAWA が発行する「横浜ウォーカー」や WEB 等の媒体を活かした魅力発信や企画立案を行うため、市の様々な部局と「横浜ウォーカー」編集部による月例企画会議を開催し、密な情報交換を行っていきます。

(2) ラグビーワールドカップ 2019[™]における連携

ラグビーワールドカップ 2019[™]の機運醸成やラグビー観戦者等の周遊や滞在を促進させるプロモーションに取り組みます。

ア) 「横浜ウォーカー」編集部によるラグビー記事の掲載 (5月20日発売号より連載予定)

イ) ラグビーワールドカップ 2019[™]の開催中に、試合会場、ファンゾーン及び市内各所の回遊性を高めるプロモーションの実施

=====

以上

株式会社 KADOKAWA
<https://www.kadokawa.co.jp/>